臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益なることはございません。

研究課題名	成長ホルモン分泌不全低身長症における下垂体前葉のMRIガドリニウム造影効果の検討
attraction (A) III fo	A VEIE AND LOV
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 放射線医学 講師 道合万里子
研究期間	倫理委員会承認日から2021年9月30日
対象者	2014年1月1日から2020年8月31日目での期間に、当院で下垂体造影MRI検査を施行した
	患者さんのうち下記のどちらかに該当する方
	1. 成長ホルモン分泌不全低身長症症例で下垂体造影MRI検査を施行した患者さん
	2. 15歳以下で成長ホルモン分泌不全を指摘されていない下垂体造影MRI検査を施行し
	た患者さん
当該研究の意義・	成長ホルモン分泌不全低身長症の原因検索として頭蓋内病変、特に下垂体病変の有無
目的	についての評価が必要となります。造影MRIでの下垂体前葉の造影効果が乏しい症例が
	あり、病変かどうか判断に苦慮することがあります。よって、成長ホルモン分泌不全
	低身長症においては下垂体前葉の造影効果の違いがあるのかどうかを評価・検討を行
	い、その病的意義の有無に関して検討し、結果によって今後の診断に生かされること
	が期待できます。
方法および研究で	過去に成長ホルモン分泌不全低身長症症例で造影MRI検査を施行した患者さんと比較対
利用する試料・情	象として成長ホルモン分泌不全を指摘されていない、小児下垂体造影MRI施行した患者
報について	さんの過去画像を比較・検討します。使用する画像は造影後のT1強調画像の冠状断像
	を評価画像として用います。
	この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありませ
	ん。電子カルテ等から上記期間中に得られた情報(患者背景、成長ホルモン値、MRI画
	像所見)を収集し、本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた
	知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。また、名前は匿名化し個人を
	特定できる情報は削除します。個人情報には十分に配慮致します。本研究に関する資
	料は、研究終了日から5年を経過した日または本研究の結果の最終報告日から3年を経
	過したいずれか遅い日まで金沢医科大学 放射線医学にて保管いたします。
外部への資料・情	外部への提供はありません。
報の提供	
個人情報の開示に	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
係る手続き	
資料の閲覧につい	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障
7	がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことがで
	きますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。
	金沢医科大学 放射線医学 講師 道合万里子
	住所:石川県河北郡内灘町大学1-1 TEL:076-286-2211 (内線:3236)
	FAX: 076-286-8096, E-mail:radiol@kanazawa-med.ac.jp
	,

作成日: 2020年9月1日